

平成25年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称		〔26〕 東京都台東区立まつがや高齢者在宅サービスセンター				
指定管理者の名称		社会福祉法人東京援護協会		指定期間	H22. 4. 1 ～ H27. 3. 31	
1. 指定管理者の概要						
(1) 業務内容	老人福祉部門〔特別養護老人ホーム(3)、ケアハウス(1)、高齢者在宅サービスセンター(6)、居宅介護支援事業所(6)、地域包括支援センター(3)、訪問介護事業所(1)〕他					
(2) 類似施設の管理実績	高齢者在宅サービスセンター 5 施設					
(3) 経営状況	(24年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入4,945,158,620円,歳出4,930,316,465円,収支差額14,842,155円					
2. 施設の概要						
(1) 所在地	台東区松が谷 4-4-3					
(2) 設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3) 利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4) 開館日・時間	月曜日から土曜日（年始1月1日～3日を除く）8時30分～17時15分					
(5) 規模	延べ床面積 4,671㎡のうち1,297.01㎡ ケアハウス松が谷内 鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄筋コンクリート造地上8階地下2階のうち2階の一部					
(6) 人員体制	29名 内訳…事務員(1)、相談員(1)、介護職員(常勤13、非常勤9)、看護職員(常勤3、非常勤2)					
3. 事業（サービス提供）の概要						
(1) 委託事業	①通所介護（送迎・入浴・食事・機能訓練・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）、②介護予防通所介護（送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）（定員35名）					
(2) 自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
予算	委託料	22,800,000	14,280,000	12,347,890	10,800,000	10,800,000
	利用料金収入	75,800,000	82,887,000	89,055,000	87,153,000	87,198,000
	その他収入	4,084,000	4,086,000	1,600,110	4,322,000	1,645,000
	管理経費	102,684,000	101,253,000	103,003,000	102,275,000	99,643,000
決算	委託料	22,800,000	14,280,000	12,334,790	10,800,000	10,800,000
	利用料金収入	84,481,690	86,442,275	81,190,585	85,827,826	87,799,043
	その他収入	3,466,188	602,035	13,586,874	1,898,262	1,717,609
	管理経費	117,704,181	102,621,667	101,969,339	95,442,961	96,088,774
	収支	-6,956,303	-1,297,357	5,142,910	3,083,127	4,227,878
5. 施設の稼働状況等（活動指標）						
指標名称		単位	21年度	22年度	23年度	24年度
開館日数		日	311	311	312	309
定員		人	35	35	35	35
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値 (26年度)	22年度	23年度	24年度
利用率		%	88.0	85.3	88.4	86.5
利用者数		人	9,600	9,290	9,651	9,357

7. 平成24年度評価結果に対する現在までの取組み				
継続して毎日の食事やプログラムにおけるアンケートを実施し、利用者のニーズに応じたサービス提供に努めている。				
8. 評価項目				
		3：協定等の水準を上回っている。 2：協定等の水準どおりである。 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。	0：協定等の水準を下回っている。 -：評価対象外項目。	
評価の観点	評価項目			
(1) 事業の運営 平均 [2.0]	(a) 施設の目的達成 (b) サービス水準 (c) 職員配置 (d) 職員研修 (e) 案内・接遇	[2] [2] [2] [2] [2]	(f) 開館時間等の遵守 (g) 自主事業の成果 (h) 個人情報保護 (i) 緊急時対応 (j) 警備・防犯体制	[2] [-] [2] [2] [2]
(2) 施設の維持管理 平均 [2.0]	(a) 建物保守・設備機器点検 (b) 備品の管理 (c) 清掃・衛生管理 (d) 施設の修繕	[2] [2] [2] [2]	(e) 危険箇所等の確認 (f) 管理記録の作成・保存 (g) 業務委託の事前承認 (h) 省エネ・省資源・環境配慮	[2] [2] [2] [2]
(3) 利用者の満足度 平均 [2.0]	(a) 利用者・第三者機関の評価 (b) 苦情・要望への対応と報告 (c) 利用者数の目標達成	[2] [2] [2]	(d) 利用しやすい環境整備 (e) 関係団体・地域との関わり	[2] [2]
(4) 収入支出 平均 [2.0]	(a) 適正な予算執行 (b) 経費削減のための取組み	[2] [2]	(c) 収支計画の達成 (d) 利用料等の徴収・管理	[2] [2]
9. 評価				
S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。				
評価の観点	評価	説明		
(1) 事業の運営	A	利用者のニーズに応じたサービスの提供に努め、良好な事業運営が行われている。		
(2) 施設の維持管理	A	経年劣化に伴う修繕件数が増加しているものの、迅速な対応により適切な施設管理が行われている。		
(3) 利用者の満足度	A	利用者満足度調査の評価は概ね良好であり、食事やプログラム等のアンケートを実施し、利用者ニーズに応じたサービス提供に努めている。		
(4) 収入支出	A	予算は概ね適切に執行されている。		
10. 総合評価				
良好 妥当 要努力 要改善 不適				
		妥当	利用者のニーズをサービスに反映しながら、適切な事業運営が行われており、今後も引き続きサービスの向上に努め、利用率の増加を図っていく。	
11. 平成25年度評価結果に対する今後の対応				
利用者のニーズに応じたサービス提供に努め、利用者の満足度も概ね良好である。今後も引き続きサービスの向上に努め、利用率の増加を図っていく必要がある。				